

第五次鳴門市総合計画

実施計画

平成16年(2004年)度 ~ 平成18年(2006年)度

平成16年度実績まとめ

鳴門市

目 次

実施計画の実績の取りまとめについて	1
実施計画の実績	2
平成16年度実績総括表	2
第1章 重点（リーディング）プロジェクト	3
1 夢つなく「子どものまち」推進プロジェクト	4
2 とともに支え合う保健福祉推進プロジェクト	11
3 自然にやさしい環境対策推進プロジェクト	16
4 調和と潤いに満ちた都市創造推進プロジェクト	22
5 にぎわい創出・まちの活性化プロジェクト	28
6 未来を拓くひとと文化を育てるプロジェクト	37
7 なんとe - プラン・情報化推進プロジェクト	48
8 いのちと財産を守る危機管理プロジェクト	56
9 時代を切り拓く行財政改革推進プロジェクト	68
第2章 分野別基本計画	77
1 交流と連携の舞台を創るにぎわいのあるまちづくり	78
2 こころ豊かですこやかに暮らせる健康あふれるまちづくり	83
3 安全と安心に包まれた快適な環境のまちづくり	90
4 郷土を愛し思いやりに満ちた次代を担うひとづくり	91
5 市民と歩むまちを支える行財政の仕組みづくり	96

実施計画の実績の取りまとめについて

- 1 本市では、第五次鳴門市総合計画に基づき、計画的かつ効率的に行財政を進めるため、向こう3か年の具体的施策・事業を示した実施計画を策定しています。

平成16年度は実施計画の初年度にあたり、実施計画の進捗状況を把握し、必要に応じ所要の見直しを行うため、16年度末時点での進捗状況をまとめました。

- 2 個別の各事業について、上段には16年度実施計画の内容、下段には16年度の実績【実施内容・決算額・自己評価（進捗）・計画どおりできなかった理由】を表記しました。

「自己評価（進捗）」欄は進捗状況を表しています。区分は次のとおりです。

- | | |
|-----------|-------------------------------|
| (1) 前倒し実施 | 17年度以降のスケジュールの一部又は全部を前倒しで実施した |
| (2) 計画どおり | 16年度の取り組みをスケジュールどおり実施した |
| (3) 未達成 | 16年度の計画内容を達成できなかった |
| (4) 未着手 | 16年度に着手しなかった |
| (5) 完了・終了 | 16年度で事業が完了又は終了した |

未達成または未着手の場合は、「計画どおりできなかった理由」欄にその理由を記載しています。

実施計画の実績

平成16年度実績総括表

項目	事業数	H16年度事業費 (計画額)	H16年度事業費 (決算額)	自己評価(進捗)					
				前倒し 実施	計 画 ど お り	未達成	未着手	完了 ・ 終了	
重点 プロ ジェ クト	1 夢つなく「子どものまち」推進プロジェクト	12	66,106	65,075		10			2
	2 とともに支え合う保健福祉推進プロジェクト	9	40,120	37,051		8	1		
	3 自然にやさしい環境対策推進プロジェクト	11	1,848,224	723,079		7	3		1
	4 調和と潤いに満ちた都市創造推進プロジェクト	10	1,697,932	1,059,552		4	6		
	5 にぎわい創出・まちの活性化プロジェクト	16	198,161	134,669		10	4		2
	6 未来を拓くひとと文化を育てるプロジェクト	21	100,255	73,788	2	14	3		2
	7 なんとe-プラン・情報化推進プロジェクト	14	18,622	15,919		9	1	1	3
	8 いのちと財産を守る危機管理プロジェクト	22	122,192	64,616		17	2	1	2
	9 時代を切り拓く行財政改革推進プロジェクト	16	18,624	24,360		14	1		1
分野 別 基 本 計 画	1 交流と連携の舞台を創るにぎわいのあるまちづくり	9	90,000	88,950		6	3		
	2 こころ豊かですこやかに暮らせる健康あふれるまちづくり	14	16,674	16,114		13	1		
	3 安全と安心に包まれた快適な環境のまちづくり	1	-	-				1	
	4 郷土を愛し思いやりに満ちた時代を担うひとづくり	10	199,695	179,034		7		1	2
	5 市民と歩むまちを支える行財政の仕組みづくり	1	-	-		1			
重点プロジェクト合計	131	4,110,236	2,198,109	2	93	21	2	13	
分野別基本計画合計	35	306,369	284,098	0	27	4	2	2	
総合計	166	4,416,605	2,482,207	2	120	25	4	15	

「再掲」及び「市の予算を伴わない事業」については、事業数に含めているが、事業費には含まれていない。

「H16年度事業費(計画額)」欄は、実施計画の予算額。

第1章 重点(リーディング)プロジェクト

プロジェクトナイン

- | | | | | | |
|---|-----------------|--------|---|----------------|--------|
| 1 | 夢つなく「子どもまち」推進 | プロジェクト | 6 | 未来を拓くひとと文化を育てる | プロジェクト |
| 2 | ともに支え合う保健福祉推進 | プロジェクト | 7 | なるとe-プラン・情報化推進 | プロジェクト |
| 3 | 自然にやさしい環境対策推進 | プロジェクト | 8 | いのちと財産を守る危機管理 | プロジェクト |
| 4 | 調和と潤いに満ちた都市創造推進 | プロジェクト | 9 | 時代を切り拓く行財政改革推進 | プロジェクト |
| 5 | にぎわい創出・まちの活性化 | プロジェクト | | | |

1 夢つなく「子どものまち」推進プロジェクト

- (1) 子育て支援基盤整備の推進
- (2) 子どものまち鳴門プランの推進
- (3) 子どもの体験活動・ふれあいの拠点づくり

(1) 子育て支援基盤整備の推進

(単位：千円)

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	次世代育成支援地域行動計画策定事業	本市における次世代育成支援地域行動計画の策定を行う。	→			2,000	児童福祉課
	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
平成16年度実績	平成15年7月に制定された「次世代育成支援対策推進法」に定める市町村行動計画として策定した。 本計画は、子どものまちづくりに関連する本市の各種計画との整合性を保った計画とし、子育てに関する施策を総合的に定めている。		1,780	完了・終了			

重点プロジェクト【1】 夢つなぐ「子どものまち」推進プロジェクト

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	子育て支援基盤整備事業	次世代育成支援地域行動計画との整合性を図りながら、子育て支援事業を推進するための基盤整備を行う。	調査検討	実施		-	児童福祉課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 子育て支援事業として、ファミリー・サポート・センターの平成17年度設置に向けての調査検討。すでに、県下で3箇所(徳島・板野東部・阿南)が実施しており、それぞれの所へ赴き、情報収集した。		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
			-	計画どおり			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	家庭教育支援総合推進事業	国の事業として、PTA連合会等により実施される、さまざまな家庭教育に関する事業を促進する。	各種講座の実施			(1,492)	生涯学習課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 1.各幼小中単位PTAにより、子育て支援を主とした家庭教育講座を35学級で実施 2.思春期子育て講座を2講座、中高生対象の子育て理解講座を1講座、父親の家庭教育を考える集いを1講座を実施 3.子育てサポーター・リーダー養成講座を3講座実施 4.家庭教育支援推進協議会を設立し、会議の開催		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
			1,366	完了・終了			

(2)子どものまち鳴門プランの推進

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	放課後児童健全育成事業	仕事等で昼間保護者のいない小学校低学年児童を対象に、市内11か所の児童クラブにより、学校の余裕教室や児童館等において実施されている放課後健全育成事業を支援する。			→	40,313	児童福祉課
		実施					
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	昼間、保護者がいない家庭の児童を、小学校が終了後から児童が安心して過ごすことができる場を提供して、児童の健全育成を図った。		39,329	計画どおり			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	午後保育(預かり保育)事業	幼稚園での保育終了後、家庭での保育が困難な園児を対象に、幼稚園施設を開放して実施されている午後保育(預かり保育)事業を支援する。			→	17,415	学校教育課
		実施					
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	市内11園で午後保育を実施し、子育て支援を行った。		17,521	計画どおり			

重点プロジェクト【1】 夢つなぐ「子どものまち」推進プロジェクト

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	のびのびパスポート事業	子どもたちの健全な育成を図り、教育環境をより一層充実させるため、神戸市及び神戸隣接6市2町、淡路1市10町、鳴門市、徳島市の広域事業として、小中学生を対象に地域内にある教育関係施設等を無料で開放する「のびのびパスポート」を発行する。				150	企画情報課 (政策調整課)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 平成17年度版小学生用パスポート(3,500部)、中学生用パスポート(1,800部)を作成し、全小中学生に配付した。		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
			146	計画どおり			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	なると再発見子どもバス事業	市内の自然・文化・歴史の関係施設見学等を通じて、鳴門市を再認識してもらうとともに、子どもの意見等を行政に反映し、子どものまちづくりの推進を図る。				138	文化交流推進課 (子どものまち推進室)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 平成16年度はドイツリューネブルク市姉妹都市盟約30周年の記念年に当たることから、国際交流にスポットを当てドイツ館やドイツ村公園を中心にバスで巡り、鳴門市の良さを再発見した。参加人数は37名。参加者からは、子どものまちづくりについてのアンケート調査を行い行政に反映させた。平成16年度はドイツリューネブルク市姉妹都市盟約30周年の記念年に当たることから、国際交流にスポットを当てドイツ館等市内を巡り、子どものまちづくりの活動拠点であるウチノ海総合公園で活動した。参加人数は37名。参加者からは、子どものまちづくりについてのアンケート調査を行い行政に反映させた。		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
			123	計画どおり			

重点プロジェクト[1] 夢つなぐ「子どものまち」推進プロジェクト

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	子どもホリデーフリーバス事業(対象:小学生)	学校が休みの日に、市営バスを利用して市内を自由に散策し、様々な体験活動を通じて、自主性・積極性が育つよう、側面から支援する。	啓発/実施			1,000	文化交流推進課 (子どものまち推進室)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 本事業を啓発すると共に利用者増を図るため、年4回のN*CAP、ドイツフェスティンなどに参加するなどホリデーフリーバスパスポートを利用する機会をつくり、事業の推進を図った。 平成16年度利用者数 1,583名		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
			1,000	計画どおり			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	子どものまちづくり推進事業	子どものまち宣言の趣旨に沿い、「地域で子どもを育てる」という視点に立つまちづくりを目指して、市民みんなが「子どものまちづくり」について考える機会をつくる。	イベント等	イベント等		137	文化交流推進課 (子どものまち推進室)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 平成16年12月11日に「子どものまちづくり市民のつどい」を開催した。 小学生4名から、「なると再発見子どもバス」に参加しての体験発表や、徳島大学心理学教授から「なぜキレル子どもたち」と題しての講演を行い子どものまちづくりについて意見交換した。		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
			137	計画どおり			

重点プロジェクト【1】 夢つなぐ「子どものまち」推進プロジェクト

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	地域子ども教室推進事業 (対象：小中学生)	国の事業として、鳴門市地域子ども教室実行委員会を設立し、地域の協力を得て実施されるさまざまな体験活動などを盛り込んだ、子どもの居場所づくりを促進する。	開設/周知/組織整備	開設/組織整備	全小中学校で開設	(5,149)	生涯学習課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	1. 黒崎小学校区・地域子ども教室を年間80回開催。 2. 鳴門西小学校区・地域子ども教室を年間46回開催。 3. 林崎小学校区・地域子ども教室を年間50回開催。 4. 堀江北小学校区・地域子ども教室を年間60回開催。 5. 鳴門市地域子ども教室実行委員会を設立し、会議の開催。		5,149	計画どおり			

(3)子どもの体験活動・ふれあいの拠点づくり

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	鳴門ウチノ海総合公園の活用	子どものまちづくりの活動拠点として、体験学習や親子・友だち同士で気軽に参加できるふれあいイベント、軽スポーツイベントなどに活用する。	イベント等の実施			5,000	文化交流推進課 (子どものまち推進室) 公園整備事務所
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	開園1周年記念鳴門ウチノ海総合公園まつり 第2回子どものまちフェスティバル 第3回鳴門のまつり		5,039	計画どおり			

重点プロジェクト【1】 夢つなぐ「子どものまち」推進プロジェクト

	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	フクロウと子どもたちの森プロジェクト	自然と野生の動植物とのふれあいの場の創出を図り、体験活動を通じて、環境を守ることを育むことができる活動拠点の整備基本計画を策定する。		調査検討		0	環境政策課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 平成17年度より実施予定		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
			0	計画どおり			

2 ともに支え合う保健福祉推進プロジェクト

- (1) 「健康なると21」の策定と推進
- (2) お元気 SUN ROOM（健康相談プラザ）の設置
- (3) 高齢者・障害者支援と社会参加の促進
- (4) 地域コミュニティ活動の推進
- (5) ボランティア・NPO活動の推進

(1) 「健康なると21」の策定と推進

(単位：千円)

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	「健康なると21」の策定及び推進	健康を増進し、生活習慣病などの発病を予防して健康寿命の延伸を図るため、本市の実情に即した具体的な計画を住民参加により策定し、推進する。	策定	推進	→	5,224	健康企画室
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	意識調査に基づき、ワークショップ5回、庁内検討会3回、策定委員会4回の会議を重ね策定した。		5,100	計画どおり			

(2)お元気 SUN ROOM (健康相談プラザ)の設置

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	お元気 SUN ROOM 運営事業	広く市民の健康についての相談窓口として常設し、乳幼児から高齢者までの健康や食事に対する悩み相談を受け、市民の健康増進に努める。	開設/保健指導、相談業務の実施	保健指導、相談業務の実施	→	126	健康企画室
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	開所日数 243日 相談者延べ 2,038人 血圧、骨密度等測定者延べ 5,624人 の利用あり。		126	計画どおり			

(3)高齢者・障害者支援と社会参加の促進

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	シルバーシティプラン推進事業	高齢者福祉の中心をなす事業として、老人クラブ等の活動促進に対する助成や高齢者の労働能力活用事業などを実施する。	実施		→	10,325	高齢障害福祉課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	・敬老の日のつどい事業として金婚・ダイヤモンド婚該当者に記念品贈呈、芸能祭を実施した。 ・生きがいと健康づくり事業として、鳴門市シルバー-大学校、シルバー-趣味の教室、老人運動会等を開催した。 ・老人クラブ及び同連合会、シルバー-人材センターに対する活動助成を行った。		10,537	計画どおり			

重点プロジェクト[2] とともに支え合う保健福祉推進プロジェクト

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	障害者社会参加促進事業	障害者の社会参加を促進する総合的な事業として、移動支援、自動車改造助成、手話通訳者派遣、ボランティア活動支援などさまざまな事業を実施する。			→	6,882	高齢障害福祉課
		実施					
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	障害者の社会参加を促進するため、声の広報政策事業、重度障害者移動支援事業、手話通訳者派遣事業、障害者生活訓練パソコン講座事業、スポーツレクリエーション大会開催事業、精神障害者ボランティア活動支援事業、うずしお福祉フェスティバル事業補助等を実施した。		6,231	計画どおり			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	「声の広報」ホームページ掲載事業	障害者・高齢者に配慮した広報活動の充実のため、ボランティアグループが現在実施している「声の広報」を市公式ホームページに掲載する。			→	-	秘書広報課
		関係団体協議	ホームページに掲載				
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	ボランティアグループ「はまぼうの会」と協議し、同グループが障害者や高齢者に配布しているテープと同じ内容のものをホームページ上に掲載する同意を得た。		-	計画どおり			

(4)地域コミュニティ活動の推進

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	コミュニティ活動活性化事業	地区自治振興会の機能の強化を図るため、活動支援助成を行うとともに、自治振興会と協働してコミュニティ活動の活発化を図り、まちづくりを推進する。			→	4,930	市民活動推進課
		継続					
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 従来の活動支援助成に加えて、公民館以外の施設を拠点としている地区自治振興会に対し活動拠点の確保・充実のための助成を行った。それにより、地区自治振興会の機能強化を図ることができ、自治意識に根ざしたコミュニティ活動の促進につながり、市民との協働体制が一步前進した。		平成16年度決算額 4,930	自己評価(進捗) 計画どおり	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	コミュニティ助成事業	住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げることを目的に、コミュニティ団体に対し助成する。			→	10,000	市民活動推進課
		実施					
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図るために、自治総合センターの一般コミュニティ助成事業に4団体が補助金申請し、3団体が採択された。助成を受けた3団体は、伝承文化の継承を図り、地域のコミュニティ活動の活性化に大いに寄与している。		平成16年度決算額 7,500	自己評価(進捗) 未達成	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手) 申請した4団体のうち、1団体不採択となった。この1団体は平成17年度に再度申請する。		

重点プロジェクト【2】 ともに支え合う保健福祉推進プロジェクト

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	地域づくり支援事業	地区自治振興会を単位として、市民自らの手による独自の地域づくり事業を促進する。			→	900	市民活動推進課
			継続				
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 主体的な地域づくりをめざして、10地区自治振興会がそれぞれの地域課題に取り組み、特色ある地域づくり事業を実施した。 実施地区(中央・川東・里浦・大津・鳴門東・鳴門西・瀬戸・北灘・堀江・板東)		平成16年度決算額 900	自己評価(進捗) 計画どおり	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		

(5) ボランティア・NPO活動の推進

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	社会貢献活動の支援及び促進に関する環境整備	社会貢献活動団体に情報提供や活動の場を確保し、ネットワーク化を促進する。また、社会貢献活動促進に関する条例を制定するとともに、社会貢献活動団体相互の連携、行政との協働を図る。			→	1,733	市民活動推進課
			NPO相談員による相談・指導/社会貢献活動団体への情報提供/社会貢献活動促進に関する条例制定	社会貢献活動団体のネットワーク化/地域づくり団体及びNPO法人の支援の場確保	継続		
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> NPO活動専任相談員による法人設立相談や運営指導を行い、「情報紙なると」の発行により社会貢献活動団体への情報提供やネットワーク化の促進に努めた。また、旧堀江出張所をNPO法人の活動拠点施設として貸し付け、活動の場を確保した。 「鳴門市社会貢献活動の促進に関する懇話会」を設置し、市民の意見を土台として、「鳴門市社会貢献活動の促進に関する条例」を制定した。		平成16年度決算額 1,727	自己評価(進捗) 計画どおり	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		

3 自然にやさしい環境対策推進プロジェクト

- (1) クリーンセンター建設事業の推進
- (2) 最終処分場の確保
- (3) ごみ減量化対策等の推進
- (4) 不法投棄対策の推進
- (5) 環境諸施策の推進
- (6) 火葬場環境整備の推進

(1) クリーンセンター建設事業の推進

(単位：千円)

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	クリーンセンター建設事業	周辺環境への十分な配慮と、地域住民の理解や関係機関等の協力を得ながら、最終発生物もリサイクル可能となる循環型社会に適応した新ごみ焼却施設及びリサイクルプラザの整備を図る。	本体焼却炉・造成・ 進入路着工/リサイ クルプラザ整備計画 書策定	リサイクルプラザ着 工	本体焼却炉・リサイ クルプラザ工事完了	1,591,839	クリーンセン ター建設推進局
平成 16 年度 実績	<平成16年度の実施内容> ・新焼却施設建設工事 ・リサイクルプラザ建設工事 ・進入路(搬入路)整備工事 ・造成工事 ・工事前仮設道路(管理道)整備工事		平成16年度決算額 476,844	自己評価(進捗) 未達成	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手) 地元協議が難航したため。		

(2) 最終処分場の確保

	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	徳島県東部臨海処分場対策	松茂町に整備中の徳島東部臨海処分場を利用して、不燃ごみ等の最終処分をする。このため地元対策にかかる経費を関係市町村が平成13年度から供用開始の平成18年度までの6年間負担する。			▶	150,960	環境政策課
		継続					
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 平成16年度臨海型廃棄物最終処分場対策基金として、鳴門市分負担金を支出した。		平成16年度決算額 150,960	自己評価(進捗) 計画どおり	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		

(3) ごみ減量化対策等の推進

	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	分別収集対策事業	廃棄物減量等推進員を配置することにより、地域におけるごみ減量を推進する。			▶	8,116	環境政策課
		継続					
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 市内各地区に廃棄物減量等推進員を配置し、市民の分別指導、啓発を行った。また、廃棄物減量等推進委員会議を4回開催し、推進員を通じての地域におけるごみ減量・リサイクルをお願いした。		平成16年度決算額 8,053	自己評価(進捗) 計画どおり	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		

重点プロジェクト【3】 自然にやさしい環境対策推進プロジェクト

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	資源ごみ対策事業	報奨金制度を有効的に活用し、資源ごみの回収を促進する。平成22年度において、紙類の回収率を家庭系可燃ごみの20% 22%とする。収集不燃ごみの5～10%を回収する。	資源ごみ報奨金制度 品目追加			40,542	環境政策課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	可燃系 新聞1,498t、雑誌1,132t、ダンボール739t 小計3,369t 不燃系 アルミ缶91t、スチール缶213t、古布類114t 小計418t 合計 3,787t を回収 家庭系収集可燃ごみ量 9,673t 可燃系資源ごみ回収率 26% 家庭系収集不燃ごみ量 3,175t 不燃系資源ごみ回収率 12%		36,303	計画どおり			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	ごみ減量対策事業	循環型社会づくりに向けた総合的な視点から、ごみの減量・リサイクルを進める。生ごみの減量については引き続き、生ごみ処理機等の普及促進(250基/年導入)を図る。	ごみ減量計画の策定	計画推進		39,302	環境政策課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	生ごみ処理機の16年度普及台数 768基(内訳:コンポスター 97, EM処理容器 599, 電気式処理機 72) 家庭系燃やせるごみが、平成15年度に比べ 268t減量された。		35,964	未達成	新ごみ減量計画の策定にあたっては、現行計画の実績の把握や関係機関との協議に時間を要するため、平成16年度中の策定に至らなかった。		

重点プロジェクト【3】 自然にやさしい環境対策推進プロジェクト

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	ごみ減量啓発事業	平成22年度までに生ごみの5%削減、直接搬入ごみ量の5%削減することを目標に、ポスターコンクールの開催、PR誌の作成等によりごみ減量の啓発を図る。			▶	1,750	環境政策課
			継続				
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	小学校4年生の教材として社会科副読本「くらしとごみ」配布。同じく小学4年生を対象にポスターコンクールを実施。市内全世帯に分別ガイドブック改訂版を配布した。		1,729	計画どおり			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	学校におけるごみの減量・リサイクルの推進	学校におけるごみの分別・減量・リサイクルや給食残滓の堆肥化などをさらに推進し、実践的な環境教育の充実を図る。			▶	700	教育総務課
			EM容器設置 / 推進	推進			
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	EMによる給食残滓のリサイクルについては、次のとおり事業を実施した。 ・説明会、研修会の開催(6月) ・EM容器・EMぼかし等の用品配布 (市が給食残滓を回収している、中学校3校、小学校10校、計13校) ・7月試行、9月本格実施(現在中学校2校、小学校5校が継続して実施)		699	未達成	未達成の理由: (1)小規模で給食残滓がでない。 中学校1校、小学校3校 (2)処理場所等を検討中。 小学校2校		

(4) 不法投棄対策の推進

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	不法投棄対策事業	不法投棄の防止のための監視活動及び啓発活動を実施するとともに、不法投棄を許さない市民運動を高める。 地域不法投棄対策協議会の設置の働きかけ			→	1,980	環境政策課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	地域住民による監視活動団体の結成を働きかけるとともに、市内のパトロールを定期的 に実施し、不法投棄の防止につとめた。		1,595	計画どおり			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	廃棄物不適正処理パトロール事業	不法投棄等の不適正処理の発見・未然防止に努めるために夜間や休日における監視の強化を行う。 実施			→	7,528	環境政策課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	平成16年11月1日から平成17年3月31日までの間、本市一円をパトロール、特に不適正処理の多い場所には集中したパトロールを行い、未然防止に力を発揮した。		7,528	完了・終了			

(5) 環境諸施策の推進

	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	環境基本計画推進事業	環境基本計画に基づき、重点実施事業等の実施などにより、地域の環境づくり、地球環境の保全に向けた諸施策を推進しながら、循環型社会の構築を図り、自然にやさしいまちづくりを推進する。	環境スクール認定制度の設置検討	計画推進		507	環境政策課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 庁内会議、環境市民会議、環境審議会の審議を経て、環境基本計画の実施計画を策定した。 環境スクール認定制度の設置に向け、小・中学校に対して、説明会を実施した。		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
			348	計画どおり			

(6) 火葬場環境整備の推進



	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	火葬場改修整備推進事業	老朽化した火葬炉の更新、耐震整備を行うとともに市民サービスの向上を図る。	火葬炉改修準備/耐震調査	火葬炉改修		5,000	衛生センター
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 耐震診断の実施。 発注仕様書(案)の作成。		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
			3,056	計画どおり			

4 調和と潤いに満ちた都市創造推進プロジェクト

- | | |
|--------------------|----------------------|
| (1) 都市計画マスタープランの策定 | (5) 木津城山公園の整備推進 |
| (2) 幹線道路の整備促進 | (6) 鳴門ウチノ海総合公園の多面的利用 |
| (3) 明神日出線改良事業の推進 | (7) 公共下水道の整備促進 |
| (4) ドイツ村公園の整備推進 | (8) 合併処理浄化槽整備事業の促進 |

(1) 都市計画マスタープランの策定

(単位：千円)

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	都市計画マスタープランの見直し	平成16年度に決定予定の徳島東部都市計画との整合性を図りながら、都市計画マスタープランの見直しを行う。		 計画見直し着手	 計画見直し完了	0	都市住宅課 (都市計画課)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	未実施		0	計画どおり			

(2) 幹線道路の整備促進

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	高速道路周辺対策事業 (板野～鳴門)	四国横断自動車道板野～鳴門間の建設(平成14年7月開通)に伴う、周辺対策工事を実施する。	完了 →			107,391	高速道路対策課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 一部地元の承諾が得られず着手できなかった工事があったものの概ね当初の目的を達成できた。 土地改良事業の2事業については、17年度へ繰り越した。		平成16年度決算額 44,819	自己評価(進捗) 未達成	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手) 土地改良事業の2事業については、工事用用地に関して交渉日数及び掘削土砂の撤去に日数を要し、繰り越しせざるを得なかったため。		

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	高速道路周辺対策事業 (小松島～鳴門)	四国横断自動車道小松島～鳴門間(本市分2.3km)の建設について、各地元対策協議会と設計協議などを進め、周辺対策工事に着手する。	設計協議/調査測量などの実施	周辺対策工事着工	→	2,500	高速道路対策課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 牛屋島地区の調査測量は完了したが、小森地区は物件移転調査測量を実施したものの土地測量調査については次年度実施となった。 また、事業費が200万未満のため補助対象にならず市単独の施行となった。		平成16年度決算額 212	自己評価(進捗) 未達成	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手) 設計協議の遅れにより予定の調査ができなかった。		

(3) 明神日出線改良事業の推進

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	明神日出線改良事業	狭あいでの通行に支障をきたしている同市道について、拡幅など改良工事を行う。			→	294,636	土木課
		工事実施					
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 移転補償3件 設計業務1件 地質調査業務1件		平成16年度決算額 84,915	自己評価(進捗) 未達成	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手) 移転補償交渉に不測の日数を要したため年度内の完成が見込めなくなった。その上工事についても、地元住民の理解が得られず着手できなかった。		

(4) ドイツ村公園の整備推進

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	ドイツ村公園整備事業	国際・地域交流の拠点づくりの一環として、道の駅や菩提樹の森などドイツ村公園の整備事業を進める。			→	24,000	公園整備事務所
		整備推進					
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 用地買収および支障物件(立竹木)の移転補償 菩提樹の森整備工事		平成16年度決算額 8,315	自己評価(進捗) 未達成	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手) 菩提樹の森整備事業の中で池の改良工事が終了するのを待っているため。		

(5) 木津城山公園の整備推進

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	木津城山公園整備事業	衛生センター周辺整備事業の一環として、市民の憩いの場としての公園を整備する。	実施設計/整備工事着手			30,000	公園整備事務所 ・ 環境政策課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 平成15年度事業の繰越事業として実施設計業務と木津城山公園整備工事を一部実施した。 なお、平成16年度事業については、平成17年度に繰り越した。		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
			1,560	未達成	境界確定や事業の認定が遅れたため、事業が遅れている。		

(6) 鳴門ウチノ海総合公園の多面的利用

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	鳴門ウチノ海総合公園の活用(再掲)	子どものまちづくりの活動拠点として、体験学習や親子・友だち同士で気軽に参加できるふれあいイベント、軽スポーツイベントなどに活用する。	イベント等の実施			5,000	文化交流推進課 (子どものまち推進室) ・ 公園整備事務所
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 開園1周年記念鳴門ウチノ海総合公園まつり 第2回子どものまちフェスティバル 第3回鳴門のまつり		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
			5,039	計画どおり			

(7) 公共下水道の整備促進

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	旧吉野川流域下水道事業	生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図るため、平成20年度の一部供用開始を目標に、流域下水道の整備を促進する。	幹線管渠の築造/終末処理場の実施設計			448,930	下水道課 (下水道推進室)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	幹線管渠整備工事。最終処理場地盤改良工事。		397,160	計画どおり			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	公共下水道事業	旧吉野川流域下水道事業の進捗に合わせて、本市内における公共下水道事業を進める。	幹線の建設工事/ポンプ場工事 他	幹線及び取り付け管工事/ポンプ増設工事		760,800	下水道課 (下水道推進室)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	高島ポンプ場電気設備工事。沈砂池機械設備工事。面整備管渠築造工事。		494,755	計画どおり			

(8) 合併処理浄化槽整備事業の促進

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	合併処理浄化槽設置整備事業	河川・排水路の水質汚濁防止のため、合併処理浄化槽の整備を計画的に推進する。 継続			→	29,675	環境政策課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 5人槽 60基 7人槽 80基 10人槽 10基に対し、設置補助を行った。		平成16年度決算額 27,816	自己評価(進捗) 未達成	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手) 工事の工期が延び、平成16年度内に設置を完了できなかった合併浄化槽があるため。		

5 にぎわい創出・まちの活性化プロジェクト

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| (1) 「ふるーあ鳴門」交流拠点整備の推進 | (5) 地産地消の推進 |
| (2) 広域観光対策の推進 | (6) 産直市の活性化 |
| (3) 中心市街地活性化対策の推進 | (7) 漁場・漁港環境の整備促進 |
| (4) 企業誘致の推進 | (8) 地場産品・地場農産物のブランド化の推進 |

(1) 「ふるーあ鳴門」交流拠点整備の推進

(単位：千円)

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	ふるーあ鳴門交流拠点整備	高速鳴門バス停留所及び周辺エリア（ふるーあ鳴門）の機能充実と環境整備の検討を進め、本州と四国を結ぶ交流拠点としてのハブターミナル化を目指す。	調査・検討		→	-	商工観光課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	高速鳴門バス停の機能充実を図るため、高速バスの乗車券発券業務の拡充や停留本数増加のための調査・研究を行った。また、高速鳴門上りバス停につながるトンネル通路に「トンネルギャラリー」を整備し観光写真等を展示するとともに、停留所のバリアフリー化や停留所延伸等の可能性について本四公団と協議を行った。		-	計画どおり			

(2) 広域観光対策の推進

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	瀬戸内四都市広域観光推進事業	神戸市、倉敷市、琴平町、鳴門市の四都市が手を結び、魅力の高い広域の周遊ルートを設定し、訪日外客を含む全国からの観光客を対象とした、共同による広域観光誘致事業を実施し、圏域への観光客の誘致を図る。	瀬戸内四都市広域観光推進協議会設立/誘致宣伝等事業実施			2,122	商工観光課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 平成16年4月6日より、神戸市も加わり瀬戸内四都市広域観光推進協議会が新たに発足した。四都市の特産品や歴史ある工芸品を紹介し、観光パンフの配布や観光案内を行う四都市観光PRを東京と神戸で実施。また、ホームページの作成を行い、インターネットによる誘客も図った。 また、四都市の周遊ルートを印象づけるために、レシートラリーを実施。チラシを中四国・関西のJR主要駅や高速道路のPA・SAに設置し誘致を行った。		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
			2,063	計画どおり			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	観光情報センター及び観光コンベンションの充実	観光情報センターの情報提供の充実、コンベンションの誘致促進、体験型観光による観光客誘致を図る。	コンベンション開催支援助成/情報発信の充実			16,750	商工観光課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 商工観光課の観光情報ホームページ『鳴門NAVI』の内容の充実を図り、新しい観光情報の提供を行い誘客を図った。スポーツ大会や会議の誘致にも努め、コンベンション開催支援助成を11件行った。鳴門の観光案内の中核を担う観光情報センターにおいては、窓口や情報端末を利用して、利用者の視点に立った観光情報の提供を実施した。		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
			16,614	計画どおり			

(3) 中心市街地活性化対策の推進

	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	中心市街地活性化推進事業	鳴門市中心市街地活性化基本計画に基づき、鳴門市の特色を活かした中心市街地の活性化を推進する。			➔	117	商工観光課
			講演会・勉強会の開催による調査・検討				
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 甲南本通商店街振興組合理事の海崎 孝一氏を講師に迎え、商店街活性化セミナーを開催し、商店街関係者と中心市街地の活性化について研究を行った。		平成16年度決算額 108	自己評価(進捗) 計画どおり	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		

(4) 企業誘致の推進

	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	企業誘致推進事業	J T跡地への日亜化学工業の工場誘致をはじめ、県との連携等による県内外の優良企業の誘致により、就業機会の増大や地域経済の活性化、市民所得の向上など、活力ある街づくりを推進する。			➔	904	商工観光課
			誘致活動の継続/日亜化学工場の誘致推進	誘致活動の継続/日亜化学工場の誘致推進	誘致活動の継続/日亜化学工場の誘致		
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> ・日亜化学工業の工場誘致については誘致に向けての準備をJTと進めていくとともに、日亜化学とも情報交換を行った。 ・ソフトノミックスパークへの企業誘致については県主催のバイオビジネスフォーラムを中心に、県外への企業誘致活動を行い、パンフレットを作成しDMを送送するなどのPR活動を行った。		平成16年度決算額 576	自己評価(進捗) 未達成	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手) 日亜化学工業の誘致については順調に進行しているが、ソフトノミックスパークへの企業誘致活動については、設備投資の伸び悩み、他工業団地との競合等様々な理由から平成16年度については実施できなかったため。		

(5) 地産地消の推進

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	地産地消推進事業	エコ栽培・減農薬など、安心・安全な農産物の生産拡大の推進により、地域消費者の地元食材に対する安全意識の向上と生産供給体制の強化を図ること等により、地産地消を推進する。			→	-	農林水産課
			事業手法の検討	実施	継続		
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 関係機関と協議を行った。		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
			-	計画どおり			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	産地育成事業	ウチノ海総合公園において、漁業者・農業者の連携により、本市農水産物の直販を行い、生産者と消費者の顔の見える関係を確立しながら、本市特産物の消費拡大を図る。			→	431	農林水産課
			連絡協議会設置・検討会議の開催/即売会・アンケート調査の実施				
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 協議会設置及び検討会を開催し、アンケート調査を実施した。		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
			431	未達成	関係団体の調整に時間を要したため。		

	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	地場産品の活用と教育の推進	総合的学習の場などにおいて地場産品についての学習を深めるとともに、それを用いた学校給食を推進する。	地場産品の学習推進 /学校給食での活用 推進			-	教育総務課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	各学校給食の食材購入時に地場産品の活用を心がけるよう指導。また、栄養士、調理員を対象に地域の特産物を使った献立をつくり、調理実習等研修会を開催した。		-	計画どおり			

(6) 産直市の活性化

	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	産地育成事業(再掲)	ウチノ海総合公園において、漁業者・農業者の連携により、本市農水産物の直販を行い、生産者と消費者の顔の見える関係を確立しながら、本市特産物の消費拡大を図る。	連絡協議会設置・検討会議の開催/即売会・アンケート調査の実施			431	農林水産課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	協議会設置及び検討会を開催し、アンケート調査を実施した。		431	未達成	関係団体の調整に時間を要したため。		

(7) 漁場・漁港環境の整備促進

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	漁場環境保全創造事業	漁業環境の悪化や水産資源の枯渇による漁獲高の減少対策として、掃海事業を実施し、漁業機能の回復に努める。			→	5,585	農林水産課
		実施					
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	小型底引き網船で海底の堆積物を引き上げ、処分場で処理した。		5,580	計画どおり			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	沿岸漁業等振興事業	漁業環境の悪化や水産資源の枯渇による漁獲高の減少対策として、人工投石事業を実施する。			→	4,987	農林水産課
		終了					
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	北泊地区にて以下のとおり投石を行った。 投石 1t ~ 1.5t 捨て石 1,000㎡内に投石		4,987	完了・終了			

重点プロジェクト【5】 にぎわい創出・まちの活性化プロジェクト

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	広域漁場整備事業	漁業環境の悪化や水産資源の枯渇による漁獲高の減少対策として、並型魚礁を設置し、漁場の造成に努める。	→			24,605	農林水産課
			終了				
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	鳴門町鳴門海峡沿いで以下のとおり整備を行った。 魚礁設置 1,578室 ^m ² FP 3.25型コンクリート魚礁 18個(34.3室 ^m ² /個) カルセラリーフ 500S型鋼製魚礁 2個(480.45室 ^m ² /個)		17,100	完了・終了			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	大浦地区地域水産物供給基盤整備事業	平成元年度に着手後、北防波堤、東護岸、東防波堤等の整備を進めてきた。引き続き整備計画に基づき計画的に事業を実施する。	→			50,000	土木課
			継続				
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	北防波堤 L = 105.6m		50,000	計画どおり			

重点プロジェクト[5] にぎわい創出・まちの活性化プロジェクト

	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	撫佐漁港関連道整備事業	港へのアクセス及び漁港への流通システムの整備のため漁港関連道整備を行い、漁獲物の流通及び漁業資材の輸送の合理化によって、漁港機能充実と漁業生産の近代化を図る。	継続	完了		90,000	土木課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 道路工L = 414.7m コアマモ調査・移植1式 水道管移設補償L = 80m		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
			34,600	未達成	生物調査で護岸施工位置に絶滅危惧種のコアマモが発見され、移植生の調査に不測の日時を要した、また、移植の適期が1・2月であることから当該部の工事が遅延した。		

(8) 地場産品・地場農産物のブランド化の推進

	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	伝統的工芸品産業振興事業	平成15年9月に国の伝統的工芸品に指定された大谷焼について、伝統的な技術・技法の保護に努め、大谷焼陶業協会とともに振興計画を策定、推進し産地振興を図る。	振興計画の策定	計画推進		-	商工観光課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 伝統的工芸品の振興に関する法律に基づき、今後5年間の振興計画の策定に参加し、市の意見を添付し経済産業省に提出した。		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
			-	計画どおり			

重点プロジェクト【5】 にぎわい創出・まちの活性化プロジェクト

	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	地場農産物ブランド化事業	関係機関等と連携しながら安全・安心が保証された農水産物の提供や鳴門ブランドの更なるブランド化を促進する。	生産履歴管理システム導入支援/事業手法の検討	実施	継続	2,660	農林水産課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	生産履歴管理システム導入支援、事業手法の検討会を開催した。		2,610	計画どおり			

6 未来を拓くひとと文化を育てるプロジェクト

- | | |
|----------------------|-----------------|
| (1) 総合的な教育基本計画の策定と推進 | (5) 国際・国内交流の推進 |
| (2) 学校施設・設備の整備促進 | (6) 国際交流記念事業の実施 |
| (3) 二学期制の導入 | (7) 文化・芸術活動の推進 |
| (4) 生涯学習・生涯スポーツの推進 | (8) 大学連携の推進 |

(1) 総合的な教育基本計画の策定と推進

(単位：千円)

	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	総合的な教育基本構想・基本計画・実施計画の策定	少子高齢化が進むなか、新しい時代にふさわしい教育のあり方を再構築するため、総合的な教育基本構想・計画の策定を行う。	調査・検討	基本構想・基本計画の策定	実施計画の策定	-	教育振興室 (学校教育課)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	17年度より教育振興計画の基本構想・基本計画の策定に着手できるよう、本市教育の実態調査や関係機関等との協議等を行い検討を進め、教育振興計画策定の事前調査等を完了した。		-	計画どおり			

(2) 学校施設・設備の整備促進

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	学校給食のセンター化事業	児童生徒数の減少、施設の老朽化、衛生管理の強化などの課題に対応するため、大麻学校給食センターへの組み入れやドライ運用の充実にを図る。	センター方式への移行準備	センター方式実施 / ドライ運用の充実	ドライ運用の充実	25,494	教育総務課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 北灘・瀬戸地区5校の給食調理を大麻学校給食センターを活用し、自校方式からセンター方式に移行を図る予定で説明会等を開催したが、十分な理解を得るまでには至らなかった。		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手) センター方式移行については、保護者、地域の人の十分な理解が得られず計画どおり実施できなかった。		
			-	未達成			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	学校防犯施設整備事業	防犯強化のため、門やフェンス、防犯カメラ、外灯の整備、通報装置の更新・設置などの整備を計画的に進める。	緊急性の高い事業の実施	計画的に実施		2,000	教育総務課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 防犯強化のため幼稚園11園に通報装置のセキュリティアホンを設置、2園について門扉を改修・新設した。また、小学校においては、2校の門扉補修・新設工事を実施し危機管理の強化を図った。		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
			3,276	前倒し実施			

重点プロジェクト【6】 未来を拓くひとと文化を育てるプロジェクト

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	学校施設耐震化推進事業	耐震診断未実施の校舎などについて、耐震診断優先度調査を行う。			→	3,500	教育総務課
		調査実施					
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 児童・生徒の学習の場であり生活の場である学校施設の安全確保のため、耐震化診断未実施の校舎、小学校3校と、中学校2校の耐震化優先度調査を実施した。		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
			3,056	計画どおり			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	教育用コンピューター整備事業(中学校)	コンピューター・インターネットなどを活用できる環境を充実させるため、新機種への切り替えや各教室及び特別教室への端末の配備などを進める。			→	13,553	教育研究所
		コンピューター配備					
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 平成16年9月に市内6中学校(第1、第2、鳴門、瀬戸、北灘、大麻)に対し、コンピューター室に一人1台及び普通教室用各2台、特別教室用6台、また、広塚分校には教師用1台、特別教室用1台を整備し、新整備方針に示されている基準を満たす整備計画は完了した。(5年リール方式)		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
			13,168	完了・終了			

(3) 二学期制の導入

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	全市立幼稚園・小中学校への二学期制の導入	授業の進め方や行事のあり方など学校教育の改善と見直しを進める一環として、全市立幼稚園・小中学校へ二学期制の導入を行う。	一部中学校区で試行	市内全域で完全導入		-	学校教育課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 平成15年度、平成16年度の実績(一部中学校区での試行)を基に、市内全幼小中学校(園)長で構成された「二学期制検討委員会」や、試行を実施した幼小中学校(園)長で構成された「推進委員会」の中で、二学期制のメリット、デメリットを検討し、共通理解を得ながら平成17年4月より全市内公立幼小中学校(園)で二学期制を導入する。		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
			-	計画どおり			

(4) 生涯学習・生涯スポーツの推進


実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	各種学級(女性・成人・高齢者学級)の推進	学習内容の充実や学習方法の改善を図るとともに、各種学級の効率的な運営を進め、自主的かつ主体的な活動を促進する。	運営マニュアル等の作成/学習内容・方法の検討	自主的運営の導入/学級編成などの見直し		965	生涯学習課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 1.生涯学習課に配置する社会教育指導員1名を雇用した。 2.この社会教育指導員を各公民館等で開催する各種学級のコーディネーターと位置付け、各種講座を開設した。 3.また、講師のデータベース化を図った。 4.各種学級開設等の事務のマニュアル化を進めた。		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
			545	未達成	今後学級開設等の運営がスムーズに行えるよう学級開設マニュアルの再検討が必要であるため。		


重点プロジェクト【6】 未来を拓くひとと文化を育てるプロジェクト

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	公民館の弾力的活用の推進	地域のニーズ・実情に添いながら、これまで以上に地域との協働による公民館運営を進め、弾力的で独自性を生かした活動を展開する。	館長の専任化/専任 社会教育指導員の配 置	公民館運営・活動の 見直し		20,181	生涯学習課
平成 16 年度 実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	16年10月から、有人公民館8館については、地域住民との協働による公民館運営を目指して、公民館職員に替わって地区自治振興会に公民館運営の一部を委託した。		19,574	計画どおり			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	NPO法人との協働による図書館運営	業務の一部委託など、NPO法人との協働による図書館運営をさらに充実させ、開館時間の延長など利用者へのサービス向上を図る。		開館時間延長の検 討・準備	開館時間延長の実施	5,950	図書館
平成 16 年度 実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	NPO法人との協働による図書館運営は順調に進んでいる。木・金曜日の開館時間延長についても、15年度の試行期間を経て16年度より実施している。		5,950	前倒し実施			

重点プロジェクト【6】 未来を拓くひとと文化を育てるプロジェクト

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	コンピューター情報システム による図書資料の提供サービス	図書資料の完全データベース化を進め、市内 小中学校とのネットワーク活用をさらに図る とともに、インターネット検索システムの拡 充や市域を越えた広域的な図書館運営の検討 を進める。	図書資料の完全デー タベース化/システ ム等検討・整備	システム等検討・整 備		5,619	図書館
平成 16 年度 実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	全ての図書資料は15年度にコンピュータ化され、インターネットで検索が出来るようになりましたが、小中学校とのネットワーク活用が進んでいない。 広域的な図書館利用については、周辺市町村へ働きかけをした。		5,430	計画どおり			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	スポーツ振興事業	スポーツ少年団の育成や中学校のスポーツ活 動、各種大会の開催などを支援し、本市にお けるスポーツ振興を促進する。	継続			5,255	体育振興室
平成 16 年度 実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	小・中学生のスポーツ活動及び各種大会の開催や出場を事業計画どおり実施し、本市の スポーツ振興に努めた。		5,255	計画どおり			

(5) 国際・国内交流の推進

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	交流推進事業	交流活動の活発化を目的とする市民・民間団体が主体となった推進協議会を設立するなど、歴史と文化に培われた文化を基盤とした姉妹都市や親善都市との交流により、市民主導の交流のまちづくりを目指す。	各種団体との協議	交流推進組織の設立	→	-	文化交流推進課 (秘書広報課)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	市内の教育・社会福祉・経済・文化の各団体37団体に「交流の状況」についてアンケート調査を実施。		-	未達成	着手が遅れたためアンケート調査のみとなり、各団体との協議まで至らなかった。		

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	ドイツ館の整備充実	日独国際交流の中核施設として、ドイツ館の整備充実を図るとともに、積極的に国内外への情報発信を行う。	展示コーナー整備	指定管理者制度の導入検討/展示コーナー整備他内容の充実	→	-	ドイツ館
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	ニーダーザクセン州展示コーナーを整備した。		-	計画どおり			

(6) 国際交流記念事業の実施

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	国際交流記念事業	平成16年のリューネブルク市姉妹都市盟約締結30周年記念事業及び平成17年の日本におけるドイツ年協賛事業を実施する。	姉妹都市盟約30周年記念事業の実施	日本におけるドイツ年協賛事業の実施		5,895	文化交流推進課 (秘書広報課) ・ ドイツ館
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	鳴門市・リューネブルク市姉妹都市盟約30周年記念事業としてプロ野球名球会・OBクラブを招いて「ドリーム・ベースボール」を開催。リューネブルク市親善使節団を受け入れ。		5,834	計画どおり			

(7) 文化・芸術活動の推進

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	第28回全国高等学校総合文化祭への協力	本市で開催される「演劇」「吹奏楽」「小倉百人一首かるた」を中心に、大会の成功へ向けた協力を進める。	市施設の提供他			4,000	教育総務課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度予算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	平成16年7月30日～8月3日に開催した「第28回全国高等学校総合文化祭」に対する協力として、会場使用料に相当する400万円を負担金として支出した。		4,000	完了・終了			

重点プロジェクト【6】 未来を拓くひとと文化を育てるプロジェクト

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	第22回国民文化祭開催へ向けた準備	平成19年度に徳島県で開催が予定されている国民文化祭について、本市においても実行委員会を設立するなど、成功へ向け準備を進める。			→	0	文化交流推進課 (生涯学習課)
				実行委員会設立			
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	実行委員会設立の準備のため18回福岡大会を視察。(県費)		0	計画どおり			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	賀川豊彦記念館活性化事業	指定管理者制度の導入検討を進め、調査研究及び事業の企画実施を充実させるなど、賀川豊彦記念館の活用を推進する。			→	3,700	文化交流推進課 (生涯学習課)
				指定管理者制度の導入検討	指定管理者制度の導入		
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	記念館の活性化を図るため、調査研究及び事業の企画実施をNPO法人に委託し、記念館の普及を促進するとともに民間雇用の促進を図った。(記念講演会・学習バスツアー・国際交流事業・賀川豊彦に関する作文募集等) 指定管理者制度導入についても、検討を進めている。		3,700	計画どおり			

重点プロジェクト【6】 未来を拓くひとと文化を育てるプロジェクト

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	文化振興の推進	鳴門市芸術祭の開催など、市民が文化・芸術に親しむことのできる機会の拡充を図るとともに、市民が主体的に参加する個性豊かな地域文化の創造を促進する。			→	1,000	文化交流推進課 (生涯学習課)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	5月 文化展 作品364点を展示、入場者数約500人 10月 第57回鳴門市展 華道展・総合展(3期)を開催、出品数670点 入場者数約1500人 11月 第28回鳴門市芸能祭 出演30団体 552人 入場者約1000人 3月 市民文芸第34号 掲載数405人 779点 500部発刊		1,000	計画どおり			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	文化会館活性化事業	文化会館の活性化を図るため、指定管理者制度の導入などにより、自主事業の拡充や多面的利用を推進する。			→	3,143	文化交流推進課 (生涯学習課) ・ 文化会館
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	第23回ベートーヴェン第九演奏会実施、ホワイエ・ロビー等を使用しての世界少年少女 絵画展実施、鳴門市芸能祭、なんとDeシネマ実行委員会などによる映画上映会の開催 など自主事業拡充と多面的利用を図った。		3,000	計画どおり			

(8) 大学連携の推進

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	学校教育における連携・協力の推進	鳴門教育大学との連携・協力のもと、これまで行ってきた教員インターンシップ事業や部活動等支援ボランティア派遣事業をはじめ、協力事業の充実を図る。	実施			-	学校教育課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 鳴門市と鳴門教育大学との間で教育、文化、スポーツ及び国際交流等の分野での協力を計画的、継続的かつ積極的に実施している。本年度から大塚国際美術館も加わり、芸術文化の面からより一層の連携が可能となった。		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
			-	計画どおり			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	地域文化財教育活用プロジェクト	鳴門教育大学・大塚国際美術館・本市が連携し、地域の子どもに豊かな文化体験学習の機会を提供する。	実施			-	文化交流推進課 (子どものまち推進室)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 子ども達が芸術と出会い、発見する喜び、表現する楽しさを体感することを目的として大塚国際美術館で4回のワークショップ「美術館と遊ぼう！N*CAP」を実施し、延べ150人が参加し、美術に親しみ豊かな心を育んだ。		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
			-	計画どおり			

7 なんとe - プラン・情報化推進プロジェクト

- (1) 行政情報化の推進
- (2) 地域情報化の推進
- (3) 広域情報化の推進
- (4) 情報通信基盤の整備

(1) 行政情報化の推進

(単位：千円)

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	総合文書管理システムの導入	行政事務の効率化・高度化や行政事務の経費節減、ペーパーレスの推進、情報開示への対応等を実現していくために、電子決裁機能を含めた総合文書管理システムの導入を図る。	電子申請等受付サービス稼働/システム導入に向け研究グループの設置	文書電子化の指針を策定予定	導入実験	-	総務課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 文書管理システムの導入について調査・研究等を行う職員研究グループを設立し、文書管理システムについて研究するとともに、文書事務に関する調査を実施した。		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
			-	計画どおり			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	共同受付システムの確立	市民に対する行政サービスの向上と、行政事務の効率化・高度化のため、24時間、365日、オンラインで申請・届出の手續が可能となる電子申請・届出システムを確立する。	システム開発/運用	システム開発/運用	運用	2,557	総務課
	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
平成16年度実績	平成15年度にシステム開発を行った26手續のうち、「犬の登録関係の申請・届出(3手續)」は平成16年8月から、また、住民基本台帳カードを用いた公的個人認証が必要な「所得・課税証明書交付申請(2手續)」と「国民健康保険関係の申請(3手續)」は平成17年1月末日から、それぞれ運用を開始した。		2,557	計画どおり			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	インターネット上での例規公開	行政情報の公開を進めていく一環として、鳴門市公式ホームページ上で例規を公開する。	市ホームページ上で公開			-	総務課
	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
平成16年度実績	平成16年5月から、市のホームページ上で公開を開始した。		-	完了・終了			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	CATV災害情報提供システム導入事業	本市の災害対策本部から発信する災害情報を、CATVの「市民チャンネル」に専用回線を通じてリアルタイムに発信することができるシステムを導入する。	導入/発信			2,207	秘書広報課 ・ 危機管理対策室 (危機管理対策担当)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	災害情報提供システムを導入し、平成16年中に市内に影響をもたらした台風の情報などを「市民チャンネル」で文字放送を行った。		2,155	計画どおり			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	家屋評価システムの導入	システムの導入により、適正な課税を行うとともに、家屋評価業務の合理化を図り質の高い評価業務を行うことで住民サービスの向上につなげていく。	導入			5,000	税務課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	家屋評価システムの導入を行い、家屋の評価及び管理等を行うとともに、システムより評価情報を取り出し、ホストのファイルに登録できる取り込み作業を実施した。		4,507	完了・終了			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	公有財産管理システムの構築	法定外公共物管理システムをベースに、財産管理システムを構築し、市有財産の一元化を進める。	システムの構築	システムの構築/ データ入力	データ入力	-	契約管財課 (財政課)
平成 16 年度 実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	法定外公共物管理システムをベースに財産管理システムのうち、市有財産に関するデータ整理を行った。		-	計画どおり			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	財務会計システム整備事業	財務会計システムのソフトウェアバージョンアップ及び関連機器更新により、財務事務処理をより正確で効率的なものとする。	予算編成システム稼働	執行管理システム稼働		1,944	財政課
平成 16 年度 実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	旧システムから新システムへの移行が速やかに行えるよう、旧システムのパソコンを利用したテスト期間を設け、各担当課における自主研修を実施し、移行に伴う改善点等の検討・研究を行った。		0	未達成	予算編成については、旧システムから新システムへデータを移行することで対応する等事業内容の見直しを行い、平成17年度に一括して機器等の更新を行うことにより、予算の削減を図ったため。		

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	市ホームページの整備・拡充	市民生活に必要な最新の情報を提供できる環境の整備を行い、1課1ホームページの作成・運用、携帯電話にも対応した災害情報の提供などを進める。	ホームページにバリアフリーメニューを設置	内容の充実		200	企画情報課 (情報政策課)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	高齢者、色覚に障害のある閲覧者向けにホームページ拡大システムを導入した。		200	計画どおり			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	ITサポート地域巡回事業	パソコンが設置されている公民館・図書館等の公共施設にITサポートコーナーを設置し、インストラクターが巡回して市民のニーズにあった助言・指導を行う。	実施			6,500	企画情報課 (情報政策課)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	5ヶ月に渡って委託業者によるITサポート業務を実施。公民館、図書館など12箇所それぞれ3~7回程度の頻度でサポート事業を実施。		6,500	完了・終了			

	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	電子入札導入事業	公共工事などの受発注手続きの透明性を高めるため、電子入札を導入する。	調査・研究	システム構築に着手 /民間事業者への説明	一部工事から試行	-	契約管財課 (建設部管理課)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	未着手		-	未着手	平成17年度に徳島県と市町村による「電子入札システム共同利用」が開始される予定で、システム・経費などの詳細が提示され次第、利便性・電子自治体推進・費用対効果などのを面で検討を行い早期導入を目指す。		

(2) 地域情報化の推進

	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	地域ポータルサイトの整備	民間主体による地域に密着した多くの情報の提供や、市民のだれもが情報を簡単に受発信できる環境整備を支援する。	調査・研究			-	企画情報課 (情報政策課)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	調査・研究は行ったが、実施には至らなかった。		-	計画どおり			

(3) 広域情報化の推進

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	広域情報化システムの構築	隣接する地方自治体と連携・協力し、行政区域を越えて利用できる情報システムの構築を進める。 調査・研究			➔	-	企画情報課 (情報政策課)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	徳島市、松茂町、北島町などと5回にわたり協議の場を設け、共同システムの実現について話しあった。		-	計画どおり			

(4) 情報通信基盤の整備

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	市民向け情報端末・庁内LAN・情報機器の整備	情報化の進展にあわせ、庁内及び庁外において、さまざまな情報機器やネットワークの整備を進める。 情報通信基盤整備などの検討			➔	-	企画情報課 (情報政策課)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	庁内、また出先機関とのケーブルテレビ回線のFTTH(光通信)化を進めることを決めた。		-	計画どおり			

重点プロジェクト【7】 なるとe-プラン・情報化推進プロジェクト

	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	庁内情報通信基盤の整備	総合文書管理システム、電子決裁システムの構築に合わせて、意思決定の迅速化や業務改善、事務処理の効率化を図るため、庁内LANの強化・充実と職員一人1台のパソコン整備を進める。	システム拡張に伴う 基盤整備			-	企画情報課 (情報政策課)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	徳島県・市町村情報化推進協議会の総会、研修等に参加し、電子決裁、文書管理システムについて協議した。		-	計画どおり			

8 いのちと財産を守る危機管理プロジェクト

- (1) 危機管理・防災意識の醸成と市民防災活動の推進
- (2) 危機管理・防災体制の強化と充実
- (3) 情報伝達体制の充実
- (4) 災害広域応援体制の整備拡充
- (5) 公共施設等の耐震化促進
- (6) 防災対策の推進
- (7) 救急・救命救助高度化の推進

(1) 危機管理・防災意識の醸成と市民防災活動の推進

(単位：千円)

	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	自主防災組織結成促進支援事業	市民の地震等への防災に対する危機意識の向上を図りながら、市内14地区の自治振興会を核とした自主防災組織の結成促進を図る。	重点地区による自主防災組織結成促進	順次、自主防災組織を結成	全ての地区に自主防災組織を結成	300	危機管理対策室 (危機管理対策担当)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	わが家の防災マニュアルを4,000部作成し、出前講座などの説明会で自主防災組織の必要性、地震発生に備えた体制、地震発生時の対応などの防災に対する危機意識の向上を図る際に活用した。		999	計画どおり			

重点プロジェクト【8】 いのちと財産を守る危機管理プロジェクト

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	自主防災組織育成助成金	自主防災組織の確立を目指して、災害用機材を整備する。	→ 実施			2,000	警防課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	鳴門西地区において結成された自主防災組織に対し、災害用機材購入費として助成を行った。		2,000	完了・終了			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	地震対策普及啓発事業	東南海・南海地震に関する普及啓発活動を行い、地震・防災活動や地震発生時の対応について周知徹底を図る。	防災講演会の実施/学校防災教育の推進	継続的な啓発活動の実施	→	500	危機管理対策室 (危機管理対策担当)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	平成16年6月に南海地震防災講演会を開催し、北淡町の職員である富永氏に、阪神淡路大震災時の経験等について話していただき、今後発生するであろう南海地震に対する普及啓発活動を行った。 平成17年3月に内閣府のモデル地域として鳴門市における「地震防災マップ」が作成されたことを受けて、内閣府の担当者により、地震発生時の揺れやすさ・地域の危険度についての説明をうけ、また、同時に徳島大学総合科学部の村田教授に「活断層と地震」についての関連について講演をしていただき、地震発生時の対応について周知を行った。		141	計画どおり			

(2) 危機管理・防災体制の強化と充実

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	危機管理・防災マニュアル整備事業	全庁的・総合的な危機管理防災体制の確立に向け、東南海・南海地震等大規模地震に対する防災対策推進計画の策定や危機管理マニュアルを整備する。	地震防災推進計画策定/鳴門市地域防災計画の見直し/災害参集マニュアル作成	危機管理マニュアルの策定/各課マニュアルの作成	→	75	危機管理対策室 (危機管理対策担当)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	平成16年6月に、本市の東南海・南海地震に係る災害予防、災害応急対策等を総合的にかつ計画的に推進するために、鳴門市地域防災計画に東南海・南海地震対策編を作成した。 地震防災における全庁的な取り組みとして、初動期における職員参集マニュアルを作成し、地震発生時の対応についての周知を行った。		218	計画どおり			

(3) 情報伝達体制の充実

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	防災マップ(ハザードマップ)作成事業	東南海・南海地震発生を想定した、避難所・避難路など、津波浸水予想等それぞれの地区の状況に応じた防災マップを地区住民と協働して作成する。	自主防災組織と協働して防災マップを作成		→	500	危機管理対策室 (危機管理対策担当)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	防災マップの作成にはいたらなかった。		0	未達成	地区内における津波からの避難所などの確保に時間が必要であるため、防災マップの作成が遅れている。		

重点プロジェクト【8】 いのちと財産を守る危機管理プロジェクト

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	CATV災害情報提供システム導入事業（再掲）	本市の災害対策本部から発信する災害情報を、CATVの「市民チャンネル」に専用回線を通じてリアルタイムに発信することができるシステムを導入する。	導入/発信			2,207	秘書広報課 ・ 危機管理対策室 (危機管理対策担当)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	災害情報提供システムを導入し、平成16年中に市内に影響をもたらした台風の情報などを「市民チャンネル」で文字放送を行った。		2,155	計画どおり			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	消防分団情報伝達体制整備事業	市内各地区の消防分団において、CATVの災害情報の受信体制を整備し、災害時における分団の的確で迅速な活動を可能にする。	8分団整備	順次整備		800	消防総務課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	地区を代表する8消防分団に対し受信体性の整備を行った。		793	計画どおり			

(4) 災害広域応援体制の整備拡充

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	広域応援体制の整備と強化	広域応援協定に基づく防災訓練に参加し、災害発生に備えた相互応援体制を強化する。	中四国ブロック合同訓練、近畿2府7県合同訓練への参加	継続的な広域防災訓練の実施		-	警防課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	中国四国ブロック合同訓練に参加した。 近畿2府7県合同訓練については、実施されなかったため、不参加。		-	計画どおり			

(5) 公共施設等の耐震化促進

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	公共施設耐震化事業	東南海・南海地震に備え、防災拠点施設となる公共施設について、緊急に整備すべき施設から耐震化を進める。	耐震診断実施/市有施設耐震化計画の決定	耐震化に着手		8,800	危機管理対策室 (危機管理対策担当) ・ 関係課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	本庁舎、共済会館、消防庁舎の耐震診断を実施した。		11,301	計画どおり			

重点プロジェクト【8】 いのちと財産を守る危機管理プロジェクト

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	学校施設耐震化推進事業（再掲）	耐震診断未実施の校舎などについて、耐震診断優先度調査を行う。 調査実施			➔	3,500	教育総務課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	児童・生徒の学習の場であり生活の場である学校施設の安全確保のため、耐震化診断未実施の校舎、小学校3校と、中学校2校の耐震化優先度調査を実施した。		3,056	計画どおり			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	地方道路整備事業（橋梁耐震）	広域避難場所への避難路に架かる主要橋梁の耐震補強を行う。 耐震診断			➔	1,150	土木課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	橋梁耐震点検業務		840	計画どおり			

重点プロジェクト【8】 いのちと財産を守る危機管理プロジェクト

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	競艇場施設耐震化事業	競艇場施設の耐震診断を行い、その結果により耐震化を進める。			▶	11,420	競艇管理課 (競艇部管理課)
		耐震診断					
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	競艇場の建物は各施設の建設年度が異なり、増築、改修を繰り返しており本格的に調査する前に、予備調査を実施し、調査の必要性について4段階に分類を行った。		11,420	計画どおり			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	水道施設耐震診断	水道施設の耐震診断を行い、その結果により耐震補強工事などを検討する。			▶	3,000	水道事業課 (水道部施設課)
		耐震診断					
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	浄水場の管理棟耐震診断を実施した。		2,835	計画どおり			

重点プロジェクト【8】 いのちと財産を守る危機管理プロジェクト

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	情報資産の保護	本市が保有する情報資産の保護のため、鳴門市個人情報保護条例、鳴門市情報セキュリティポリシーの適切な運用に努め、情報資産の遠隔地保管の実現をめざす。	調査・検討		遠隔地での保管・管理	-	企画情報課 (情報政策課)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	各種方法、業者、コストなどを勘案した結果平成17年度より月に1度各種システムのセーブデータを香川県にあるデータ管理センターまで持ち込むことを決めた。		-	計画どおり			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	木造住宅耐震診断支援事業	昭和56年の新耐震基準以前の木造住宅について、国・県の補助も得ながら耐震診断希望者に対し支援を行う。	実施	継続		3,030	都市住宅課 (建設部管理課)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	100件公募し、100件実施した。		3,030	計画どおり			

(6) 防災対策の推進

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	急傾斜地崩壊対策事業	土砂災害が発生するおそれのある危険な箇所について、緊急性の高いものから対策工事を順次行う。			→	12,030	土木課
		実施					
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	堂浦地回り地区急傾斜地崩壊対策工事 堂浦地区急傾斜地崩壊対策工事 浦代地区急傾斜地崩壊対策工事 粟田地区急傾斜地崩壊対策工事		10,193	計画どおり			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	河川改修事業	災害が発生するおそれのある危険な箇所について、緊急性の高いものから改修を順次行う。			→	6,000	土木課
		実施					
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	西発排水路改良工事 三石野排水路改良工事 徳永排水路改良工事		5,409	計画どおり			

重点プロジェクト【8】 いのちと財産を守る危機管理プロジェクト

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	排水機場整備事業	老朽化した排水機場のポンプ・発電機などについて、計画的に更新等を行う。			▶	66,000	土木課
		実施					
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	藻塩橋排水機場改良工事		6,195	未達成	林崎第1排水機場改良工事において、当初計画よりも、より緻密な工程管理が必要となったため、再度検討することとなった。		

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	ため池施設緊急調査事業	市内の老朽化したため池について、防災の観点から調査・点検を行う。			▶	7,518	耕地課
		実施					
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	ため池台帳作成業務 1.0式 ため池台帳作成 104箇所		6,993	完了・終了			

(7) 救急・救命救助高度化の推進

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	高機能消防指令センター総合整備事業	迅速で正確な救急救助活動を行うため、消防通信指令システムの再整備を検討する。	調査・研究	基本設計	→	-	警防課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 着手できなかった。		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手) 消防庁舎の耐震化・広域化・事業費等を勘案し、計画どおり実施できなかった。		
			-	未着手			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	高規格救急自動車等消防救急車両整備事業	高度な救急救助活動を行うため、高規格救急自動車及び救助工作車を順次整備する。		随時導入	→	0	警防課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 事業計画なし。		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
			0	計画どおり			

重点プロジェクト【8】 いのちと財産を守る危機管理プロジェクト

	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	救急業務の高度化に伴う救急救命士の養成	高度な救急救助活動を行うため、救急救命士を養成する。	随時養成			2,489	警防課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	1名の救急救命士を養成した。		2,249	計画どおり			

9 時代を切り拓く行財政改革推進プロジェクト

- (1) 市民参画による行政の推進
- (4) 行財政運営システムの構築
- (2) 広域行政の推進と市町村合併の研究
- (5) 分権を担う人材の育成
- (3) 財政の健全化

(1) 市民参画による行政の推進

(単位：千円)

	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	情報公開制度の推進と個人情報保護制度の適正な運用	守るべき情報は守り、市政に関する情報は積極的に公表し、行政の説明責任を十分に果たして、公正の確保と透明性の向上を図る。	ファイリングシステム維持管理/個人情報保護条例の施行		▶	3,397	総務課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 鳴門市個人情報保護条例を平成16年10月1日に施行した。 ファイリングシステムについては、平成14年度・15年度導入課を主たる対象として維持管理指導を実施した。また、文書を保存するために必要な書庫の整備も行った。		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
			3,313	計画どおり			

重点プロジェクト【9】 時代を切り拓く行財政改革推進プロジェクト

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	広報紙充実事業	一層読みやすい「広報なると」の紙面作りとして、掲載内容、多色刷化、増頁の検討など広報紙の充実を図る。	増頁等に向けた掲載内容の検討	実施		6,804	秘書広報課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 読みやすさを考え、文字の大きさを大きくすることを検討した。17年度から実施する計画をたてる。文字が大きくなることによって文字数は減ることとなるので、掲載内容や増ページについて今後も検討する。		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
			6,804	計画どおり			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	行政評価システムの導入	行政評価システムを導入し、限りある財源の中で効果的・効率的な行政運営を推進する。	調査・研究	導入		-	企画情報課 (政策調整課)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 先進地視察及び先進事例調査・研究。 先進団体の事例や取り組みの調査・研究をもとに、システム及び導入スケジュールの検討。 庁内事務事業調査の実施。		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
			-	計画どおり			

重点プロジェクト【9】 時代を切り拓く行財政改革推進プロジェクト

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	パブリック・コメント制度の導入	計画の策定段階から市民の意見を取り入れるパブリック・コメント制度を導入し、随時実施する。	制度整備	導入	継続的实施	-	企画情報課 (政策調整課)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	次年度導入に向け、制度研究を行った。		-	計画どおり			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	構造改革特別区域制度及び地域再生制度の調査・研究	本市の特性を活かした構造改革特別区域制度の導入及び地域再生について調査・研究を行うとともに、可能なものについては申請を行う。	調査・研究・申請			-	企画情報課 (政策調整課)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	調査・研究をし、庁内で協議を行ったが、申請にはいたらなかった。		-	計画どおり			

(2) 広域行政の推進と市町村合併の研究

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	広域行政の推進と市町村合併の研究	市民サービスの向上や効率化の観点から、広域行政や市町村合併についての調査・研究を進める。	調査・研究			-	企画情報課 (政策調整課)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 各種統計資料等から、人口動態や福祉・教育など各分野における本市及び近隣市町村の基礎的データを収集した。		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
			-	計画どおり			

(3) 財政の健全化

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	財政健全化計画の推進	財政健全化計画に基づき、市の行財政運営の将来像を展望し計画を推進する。	財政健全化計画に基づく取り組み			-	財政課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 平成16年2月に策定した財政健全化計画に基づいた予算編成方針のもと、歳入面においては、使用料・手数料等の見直し、遊休土地の売却等歳入の確保に努め、歳出面においては人件費抑制・補助金の整理合理化等、さらなる削減に取り組んだ。その結果、平成16年度決算額においては、健全化計画上では53百万円と見込んでいた基金残高を、逆に221百万円積み立てることができた。		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
			-	計画どおり			

(4) 行財政運営システムの構築

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	行政改革後期実施計画の推進	行政改革後期実施計画の着実な実施により、危機的な財政状況から脱却し、財政健全化を図るとともに、市民サービスの向上と簡素で効率的な行財政システムを確立する。	進行管理			-	総務課 (行政改革担当)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 財政の健全化、事務事業の全庁の見直し、定員及び給与など、各項目で取り組みを進めた結果、職員数は、全会計で23人の削減となった。経常収支比率については、平成16年度決算で89.8%となり、前年度から0.7ポイント微増はしたものの、90%以下で推移している。また、人件費比率は昨年度比2.2ポイント減の29.5%となっている。		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
			-	計画どおり			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	業務マニュアルの作成	平成13年度から15年度までにマニュアル化研修を実施してとりかかった業務マニュアルについて、体系化した業務の全てを平成16年度中にマニュアル化し、業務の効率化を図る。	全ての業務のマニュアル化完了			-	総務課 (行政改革担当)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 平成13年度から始めた業務マニュアルの作成については、各課の業務の体系図と作成計画がほぼ全課にわたって作成された。作成された計画に基づき業務マニュアルが作成されるよう推進を図った。		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
			-	未達成	作成計画については完了したが、全業務についてマニュアルを作成するまではいかなかった。今後作成計画の中からマニュアル化すべきものを精査し、業務マニュアルが有効活用されるよう努めていく。		

重点プロジェクト【9】 時代を切り拓く行財政改革推進プロジェクト

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	外部委託の検討・実施	市が直接実施するよりも、効果的・効率的に目標が達成でき、市民サービスが向上すると見込まれる事務事業については、導入を積極的に推進する。	外部委託事業方針の策定・調査・事業選択の実施	外部委託導入推進	外部委託事業の拡充	-	総務課 (行政改革担当)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	外部委託推進基本方針を作成し、「公の施設管理運営調査」と「業務の外部委託調査」を7月に実施し、今後外部委託拡充に向け、検討を行った。		-	計画どおり			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	組織機構の抜本的な見直し	時代に即した簡素で効率的な組織づくりを念頭におき、部課の再編、公営企業部門の統合などを含めた将来のあるべき鳴門市像を構築できる体制づくりのため抜本的な見直しを進める。	組織の見直し	実施		-	総務課 (行政改革担当)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	公営企業の独立性と機動性の向上を図るため、競艇部・水道部・運輸部を企業局として集約し、企業管理者を配置した。また、行政管理部門である総務部と企画調整部を統合する一方で、新たな行政需要に対応するため、下水道課、介護保険課、危機管理対策室を設置するなど組織・機構の大幅な見直しを行い、平成16年度の12部46課体制から平成17年度は8部47課体制とした。		-	計画どおり			

重点プロジェクト【9】 時代を切り拓く行財政改革推進プロジェクト

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	窓口業務の一元化	平成12年から市民課で税務証明等の発行を行っているが、市民の利便性向上のため、ワンストップサービスによる各種証明書発行事務や申請業務など窓口業務の一元化について調査・研究する。	調査・研究		検討結果のとりまとめ	-	総務課 (行政改革担当)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 窓口サービスを行う所属の副課長等で構成する窓口業務一元化研究委員会を設置し、窓口一元化に向けた基本的な考え方や今後のスケジュールを説明し協議を行った。		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
			-	計画どおり			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	指定管理者制度の導入	指定管理者制度の創設により、本市の公の施設の管理運営現況調査を行い、すでに委託しているものは平成17年度より指定管理者制度を適用し、他施設も可能なものから順次導入する。	指定管理者制度導入計画とりまとめ	協定の締結・管理代行の実施/導入施設の拡大	導入施設の拡大	-	総務課 (行政改革担当)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 「公の施設の管理運営調査」を行い、公の施設における設置根拠や目的、施設の管理運営に係る収支状況の他、管理運営に係る所管課の意見等を調査した。提出された調査書によりヒアリングを行い、公の施設で指定管理者制度を適用すべき施設について検討を行った。 また、指定管理者の指定の手続等に関する条例の整備を行った。		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
			-	計画どおり			

重点プロジェクト【9】 時代を切り拓く行財政改革推進プロジェクト

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	老人ホームの民間移管	入所者の処遇の向上を図り、質の高い福祉サービスを確保するため、民間の社会福祉法人に移管する。	→ 移管完了			5,000	高齢障害福祉課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	平成17年3月31日鳴門市老人ホーム廃止し、民間の社会福祉法人に移管した。		7,650	完了・終了			

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	体育施設の運営委託	体育施設の効果的な利用や管理運営を進め、多様化する利用者のニーズを充足していくため、民間団体の能力を活用するとともに、指定管理者制度の導入も図る。	→ 指定管理者制度の検討	→ 一部に指定管理者制度を導入		-	体育振興室
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	各競技団体と体育施設の効果的な利用や管理運営を推進するための指定管理者制度導入について概要説明を完了した。		-	計画どおり			

(5) 分権を担う人材の育成

実施計画	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
	地方分権時代に即した人材育成研修	「鳴門市人材育成基本方針」に基づき、「地方分権時代に即した人材育成研修」として位置付け、効果的、効率的な人材育成を積極的に進めていく。			➔	7,127	人事課
			各種研修の実施				
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 地方分権時代に即した人材育成研修と位置付け多様化する行政課題に対応できる職員の育成を図るため以下のような研修を実施した。 階層別研修:「課長級研修」等各階層の研修 職務別研修:「税務職員研修」等の実務研修 課題別研修:「業務管理能力養成講座」「政策形成能力養成講座」「メンタルヘルス研修」「市民対心研修指導者養成研修」等を実施。 派遣研修:自治大学校1名、市町村アカデミー9名、徳島文理大学大学院1名を派遣 職場内研修:各課で人権問題職場研修を実施		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
			6,593	計画どおり			

第2章 分野別基本計画

基本目標（テーマ）

1 交流と連携の舞台を創るにぎわいのあるまちづくり

- 1-1 地域活力の都市基盤づくり
- 1-2 快適な潤いのある住環境づくり
- 1-3 創造力に富んだ産業・観光づくり
- 1-4 世界に開く情報のまちづくり

2 こころ豊かですこやかに暮らせる健康あふれるまちづくり

- 2-1 とともに支え合う地域社会づくり
- 2-2 すくすく育つ生きがいのある福祉のまちづくり
- 2-3 いきいきと暮らせる健康づくり

3 安全と安心に包まれた快適な環境のまちづくり

- 3-1 循環型の地域環境づくり
- 3-2 いのちを大切にす地域づくり
- 3-3 安心に包まれた暮らしづくり

4 郷土を愛し思いやりに満ちた次代を担うひとづくり

- 4-1 たくましい個性あふれるひとづくり
- 4-2 文化にふれあう感性豊かなひとづくり

5 市民と歩むまちを支える行財政の仕組みづくり

- 5-1 市民と協働する開かれたまちづくり
- 5-2 時代を拓く行財政のシステムづくり

1 交流と連携の舞台を創るにぎわいのあるまちづくり

- 1-1 地域活力の都市基盤づくり
- 1-2 快適な潤いのある住環境づくり
- 1-3 創造力に富んだ産業・観光づくり
- 1-4 世界に開く情報のまちづくり

(単位：千円)

項目 1-1	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	街路事業	都市計画道路整備プログラムを策定し、整備に努める。			→	-	都市住宅課 (都市計画課)
			プログラム策定準備	プログラム策定	順次施行		
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	道路整備プログラム策定のための手法を県と共に検討した。		-	計画どおり			

項目 1-1	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	市営バス事業の経営改善	市営バス事業の経営改善による生活交通の確保・充実を図る。	事業運営のあり方についての調査・検討	あり方についての決定		-	運輸事業課 (運輸課)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	昨年度、策定した公共交通活性化総合プログラムの中から、現時点で実施可能な施策について検討を行うとともに、事業の経営形態の研究・検討を行った。		-	計画どおり			

項目 1-2	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	鳴門市営住宅ストックの有効な活用(建替事業)	鳴門市営住宅ストック総合活用計画に基づき、年次的・効率的に建替え等を推進する。	条件整備(住宅入居者への説明会及び啓発)等実施	推進		-	都市住宅課 (建設部管理課)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	事業の進め方について検討を行った。		-	未達成	事業の進め方の検討に時間を要したため。		

項目 1-2	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	鳴門市営住宅ストックの有効な活用（改善事業）	鳴門市営住宅ストック総合活用計画に基づき、年次的・効率的に改善メニューを作成し推進する。	条件整備（住宅入居者への説明会及び啓発）等実施	推進		-	都市住宅課 (建設部管理課)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	事業の進め方について検討を行った。		-	未達成	事業の進め方の検討に時間を要したため。		

項目 1-2	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	重点密集市街地改良事業	小規模住宅地区改善事業制度等を活用し、不良住宅を除去するとともに、避難経路・場所の整備を行う。	改善策の調査・研究			-	都市住宅課 (建設部管理課)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	対象となる補助メニューなどの調査・研究を行った。		-	計画どおり			

項目 1-2	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	水道ビジョンの作成	「安全でおいしい水」を安定的に供給するという水道の使命を全うするため、鳴門市水道のあるべき姿に向かっての指針を策定するとともに、上水道基本計画の見直しを行う。	資料の収集・研究/ 基本的項目の検討・ 策定	具体的施策・方策の 検討・策定/上水道 基本計画の一部見直 し		-	水道事業課 (水道部)
平成 16 年度 実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	水道ビジョン作成についての資料収集・研究を行った。		-	計画どおり			

項目 1-2	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	上水道活性炭注入設備工事	水質基準に対応するとともに、水の臭気を除去し「おいしい水」を市民に供給するため、臭気除去施設として活性炭注入設備を新設する。	施設整備			60,000	水道事業課 (水道部施設課)
平成 16 年度 実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	活性炭注入設備工事を実施した。		61,950	完了・終了			

項目 1-3	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	大津東部圃場整備事業	大津東部地区における県営かんがい排水事業の実施により、優良農地の整備・確保を行う。		→		30,000	耕地課
				事業終了			
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	整地工 A = 0.08ha 道路工 L = 82.0m 排水路工 L = 128.35m		27,000	計画どおり			

項目 1-3	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	鳴門地域雇用機会増大促進支援事業	鳴門市と板野郡4町（藍住町、板野町、北島町、松茂町）の雇用機会の創出を目的に設立された、鳴門地域雇用機会増大促進支援協議会の活動を支援することにより、鳴門市における雇用の増大を図る。		→		(25,681)	商工観光課
				事業の実施支援			
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	厚生労働省より委託を受けた鳴門地域雇用機会増大促進支援協議会が、雇用増大のための5つの事業を行い、市として当協議会の活動の支援を行った。		16,062	未達成	事業実施開始の立ち遅れ(8月から)のため。		

2 こころ豊かですこやかに暮らせる健康あふれるまちづくり

- 2-1 とともに支え合う地域社会づくり
- 2-2 すくすく育つ生きがいのある福祉のまちづくり
- 2-3 いきいきと暮らせる健康づくり

項目 2-1	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	人権セミナー・人権地域フォーラムの開催	「人権」に関して理解と認識を深め、人権意識を高めるため開催する。		セミナー・フォーラムの開催/市人推協へフォーラムの運営委託		543	人権推進課 ・ 人権教育課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> <人権セミナー> 一般市民を対象に4回開催し、総計536名の参加があり、人権意識を高めることができた。 <人権地域フォーラム> 1市4町から多数の人権教育関係者が参加して開催した。参加者からのアンケート調査の結果も大変好評であった。		平成16年度決算額 501	自己評価(進捗) 計画どおり	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		

項目 2-1	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	人権文化祭の開催	保育所から高等学校まで、行政及び市民の人権問題に関する作品を展示し、あらゆる人権が尊重されるまちづくりを推進する。				1,165	人権推進課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 第31回鳴門市人権文化祭を11月13日(土)～21日(日)の9日間、開催。 参加者 約5,450人、作品数 約2,020点。 19日(金)の大塚中学校生徒による人権劇や記念講演会には約140人の参加者で大盛況だった。		平成16年度決算額 1,165	自己評価(進捗) 計画どおり	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		

項目 2-1	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	啓発資料「わたしたちの人権問題」の全戸配布	人権問題を身近な問題と捉えてその解決に向けて主体的に取り組む市民を育成するため、身近な人権問題の資料を作成し、啓発資料として市内全戸に配布を行う。 全戸配布			→	730	人権教育課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	26,000部作成し、市内全戸に配布するとともに残部を教材資料として研修会等で配布した。		723	計画どおり			

項目 2-1	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	CATVを活用した人権啓発	人権尊重の理念をより多くの市民により効果的に伝えるため、人権セミナーや男女共生セミナー等を録画放映するなど、CATV(ケーブルテレビ)を活用した人権啓発を行う。 放映内容の充実			→	-	人権推進課 ・ 人権教育課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	テレビ鳴門にて次の講座を録画放映した。(各1時間30分) ・人権セミナー:のべ13回 ・男女共生セミナー:のべ16回 ・男女共同参画リーダー養成講座:のべ12回		-	計画どおり			

項目 2-1	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	人権擁護委員との連携	鳴門地区人権擁護委員会と共に街頭啓発や人権相談等を行い、人権思想の普及啓発及び人権擁護に関する活動を推進する。 継続			→	155	人権推進課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	特設人権相談を年13回、鳴門市本庁他で開催し、人権に関する相談に応じている。また、啓発活動として鳴門駅前他2カ所で「人権擁護委員の日」と「人権週間」にチラシ等による広報を行った。人権の花運動として、中学校へ花の苗を配布した。市の行う人権啓発事業にも積極的に参加し、交流した。		155	計画どおり			

項目 2-1	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	人権教育研究大会の開催	これまでの同和教育・啓発の手法を生かしながら、本市における人権教育・啓発を構築、実践する大会として継続していく。 効率的な大会運営の実施			→	1,300	人権教育課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	前年どおり実施するとともに大会実施要項を手作りとする等、開催経費の節減に努めた。		1,270	計画どおり			

項目 2-1	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	鳴門市人権教育推進協議会への支援	本市における社会人権教育推進の中核をなす鳴門市人権教育推進協議会の活動への支援を継続して行う。	支援継続/活動の充実強化の促進			2,000	人権教育課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	本市における社会人権教育の中核として各種研修・啓発活動を計画どおりに実施した。		2,000	計画どおり			

項目 2-1	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	男女共生セミナー・男女共同参画リーダー養成講座の開催	男女共生についての理解と認識を深めるとともに、男女共同参画社会の実現に向けての活動推進リーダーを養成するために開催する。	継続			170	人権推進課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	男女共生について理解と認識を深めてもらうため、男女共生セミナーを実施した。また、男女共同参画リーダー養成講座は、男女共同参画社会の実現に向けて活動を推進するリーダーを養成するために4回開催した。 参加者 総計445人		170	計画どおり			

項目 2-1	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	女性相談の実施	DVや夫婦、家庭の問題など女性の悩みについて相談を受け、適切な対応を図る。 継続			→	207	人権推進課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	月1回第2水曜日と5月26日(計13回)に、鳴門市役所本庁にて専門カウンセラーによる相談業務を行った。		207	計画どおり			

項目 2-1	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	「鳴門パートナーシッププラン」の進捗状況調査及び意識調査事業	平成12年度に策定されたこの計画の中間期を迎えるにあたり、施策の進捗状況や市民意識の変化を調査し、今後の取り組みの参考とする。			→	0	人権推進課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	H15年度事業実績・H16年度事業計画の調査を各所属長に依頼し取りまとめをした。(8月5日実施)		0	計画どおり			

項目 2-2	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	地域福祉計画策定推進事業	思いやりを持って助け合い支え合う福祉社会づくりの推進のため、市民参加の促進を柱とした地域福祉計画を策定し、推進する。	計画策定準備	計画策定	推進	-	高齢障害福祉課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	他都市の事例研究		-	計画どおり			

項目 2-2	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	公立保育所再編事業	保育サービスの充実や効率的な行政運営を進める観点から、保育所の民間移管や統廃合を行い、公立保育所を再編する。	再編の推進			225	児童福祉課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	木津・堀江保育所の民間移管については、平成18年4月から実施決定。		473	計画どおり			

項目 2-3	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	フッ化物塗布推進事業	1歳6か月期での歯科検診後に、希望幼児に対しフッ化物の塗布を行う。	実施			300	健康企画室
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 1歳6ヶ月健診時に塗布依頼券を交付し、2歳までの間に歯科医院にて実施。 11人の利用者あり。		平成16年度決算額 31	自己評価(進捗) 未達成	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手) 事業実施が1月からの3ヶ月間であり、事業の周知に努め、17年度の様子を見たい。		

項目 2-3	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	国民健康保険収納率向上特別対策事業	保険料収納率の向上のため、嘱託収納員による定期的な臨戸徴収などさまざまな対策を進める。	実施			9,879	保険課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 平成16年度の現年度分(一般分)の収納率は、93.24%、前年度は93.16%であり、0.08%向上している。また、年三回の納付相談を実施するとともに、嘱託職員による戸別訪問を行い収納率のアップに努めている。		平成16年度決算額 9,419	自己評価(進捗) 計画どおり	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		

3 安全と安心に包まれた快適な環境のまちづくり

- 3-1 循環型の地域環境づくり
- 3-2 いのちを大切に作る地域づくり
- 3-3 安心に包まれた暮らしづくり

項目 3-2	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	消防広域化推進計画の策定	東南海・南海地震対策をはじめとする新たな消防需要に対応するため、鳴門市消防広域化推進計画を策定して、消防事業の広域化を図り、市民の安全と福祉を守る消防事業の方針を明らかにする。	調査・研究		→	-	消防総務課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	県が策定する「徳島県消防広域化基本計画」が未策定であり、県の計画策定後、作業を進める予定である。		-	未着手	現在、徳島県消防広域化基本計画策定委員会は、市町村合併が進んでいるため休止状態となっている。		

4 郷土を愛し思いやりに満ちた次代を担うひとづくり

4-1 たくましい個性あふれるひとづくり

4-2 文化にふれあう感性豊かなひとづくり

項目 4-1	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	指定学校（学区制）の弾力的運用	子どもたちが楽しく心豊かに学校生活を送ることができるよう、指定学校制を基本としたうえで、学区制の弾力化を図る。	実施	継続	再検討	-	学校教育課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	「子どもたちが楽しく心豊かに学校生活を送ることができるよう、」を目的に指定学校制を基本としたうえで、平成16年4月より学区制の弾力化を図った。また、制度的には、混乱もなくスムーズな導入ができた。(児童生徒11名が利用)		-	完了・終了			

項目 4-1	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	全市立幼稚園・小・中・高等学校における校内の完全禁煙化	受動喫煙から児童・生徒を守るため、校内における完全禁煙化を実施する。	教職員や保護者へのPR	完全禁煙化の実施		-	学校教育課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	平成17年4月より、県下で先駆けて市内全公立の幼・小・中・高等学校(園)での、敷地内完全禁煙を実施するため、保護者等に説明を行った。		-	計画どおり			

項目 4-1	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	外国青年招致事業	国際化社会への対応がますます求められているなか、学校における英語教育の充実を図る。 継続			→	9,341	教育研究所
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	英語指導助手(AET)2名を市内各小・中学校並びに市立工業高校に派遣し、国際理解教育、英語教育の推進に努めた。		8,699	計画どおり			

項目 4-1	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	鳴門工業高等学校のあり方についての検討	現在行われている工業教育を根本から見直しながら、県の高校再編計画に沿って、市立高校としてのあり方を検討する。 あり方のとりまとめ	→			-	学校教育課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	鳴門市教育振興計画を進める中で、市立工業高校の今後のあり方、強いては市内の子どもたちにとって夢がもてる高校、希望あふれる高校とはどのような学校かを検討し、この、検討結果をもとに県教育委員会と協議を行った。		-	計画どおり			

項目 4-1	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	豊かな体験活動事業	国からの助成を受け、「豊かな体験活動推進校」として、豊かな人間性や社会性をはぐくむための体験学習などを推進する。	体験学習の実施	検討を加えながら継続		(600)	鳴門工業高等学校
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	コース選定のガイダンスとして、1年生全員が機械、環境、情報理数コースに関連する企業、大学等で見学体験活動を実施。また、技術者として必要なプレゼンテーション、コミュニケーション能力の育成をねらいとし、小学校等を訪問して、全員で製作した相撲ロボットの操作等を通じて、異年齢層との交流を図った。		600	計画どおり			

項目 4-1	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	板東公民館新設事業	地域の生涯学習の拠点施設として、板東公民館の新設を行う。	新設工事・完了			159,094	生涯学習課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	1. 公民館建設 2. 水路・舗装の付帯工事 3. 公民館の備品等購入		139,075	完了・終了			

項目 4-1	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	Jリーグ推進事業	Jリーグチームの実現を図り、スポーツ振興を通じた、健康的で活気に満ち溢れたまちづくりを推進する。	推進			10,000	企画情報課 (政策調整課)
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	徳島ヴォルティス株式会社立ち上げに出資を行い、Jリーグ推進を通じたまちづくりを進めた。		10,000	計画どおり			

項目 4-2	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	市域内出土収集文化財活用事業	市域内出土収集文化財の整理・収集を行うとともに、市民に広く公開する。	収集文化財の整理	展示計画の策定/公開		3,000	生涯学習課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	収集文化財の整理を行った。		3,000	計画どおり			

項目 4-2	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	鳴門板野古墳群整備活用事業	歴史上また学術上価値が高く国指定史跡の指定候補の古墳を中心に、県と協調して環境整備および調査活動を行う。 古墳群の環境整備と調査			→	18,260	生涯学習課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	古墳群(池谷宝幢寺古墳等)の環境整備と調査を行った。		18,260	計画どおり			

項目 4-2	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
実施計画	福永家住宅・塩田保存活用事業	国指定重要文化財に指定されて25年が経過しているが、劣化が著しく、その保護管理を進めるための環境整備を行う。 環境整備に向けての調査・研究			→	-	生涯学習課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容>		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
	未実施		-	未着手	環境整備の方向性や課題が未確定であったため。		

5 市民と歩むまちを支える行財政の仕組みづくり

5-1 市民と協働する開かれたまちづくり

5-2 時代を拓く行財政のシステムづくり

項目	事業名	事業概要	計画期間			H16年度 事業費	担当課
			H16年度	H17年度	H18年度		
5-2							
実施計画	市税徴収率向上対策事業	主要財源の安定的な確保や公平性の確保から、徴収事務を充実強化し、徴収率の向上を図る。目標：現年度・滞納繰越分を合わせた徴収率85.6%（平成14年度） 90%以上（平成20年度）	実施			-	税務課
平成16年度実績	<平成16年度の実施内容> 市税の徴収率の向上には、滞納繰越分の徴収率を高めることが大きな課題となっている。徴収嘱託員による臨戸徴収や年度末には総務部の管理職で夜間徴収を実施するなど滞納処分の強化に努めた。16年度の徴収率は、現年0.27ポイント減、滞納繰越分は2.64ポイント増、全体で0.74ポイント増の85.99%となった。		平成16年度決算額	自己評価(進捗)	計画どおり実施できなかった理由(未達成又は未着手)		
			-	計画どおり			